

植物ビジネスレター



カトレア (着王蘭・ラン科) 2019 世界らん展 (東京・ドーム)

2026年 (令和8年) 2月

2022年 (令和4年) 2月

<テーマ>

◦ 2月11日 (建国記念の日、^{まつり}にまつり、^{まつり}紀元節) にちい。

◦ 展示会の花々と植物

◦ 再生医療への道。

ボタニカル エイジアン (botanical Asian : 部署)

齋藤 37 生

2月11日 (建国記念の日、^{ニギハヤヒ}天祖祭) についで。

< ^{ニギハヤヒ}天祖祭 >

- 毎年 2月11日 は、^{ニギハヤヒ}神武天皇 (初代天皇) の ^{スミ}即位 を祝う日 であり、
^{ニギハヤヒ}天祖祭 (建国記念の日) と呼ばれる。昭和42年度から、新祝祭日となった。
< 参考文献 : 平成八年国勢暦 >

- 旧暦 ^{ニギハヤヒ}天祖祭 (現・2月11日) は、古くは、2月14日 (旧暦 正月元旦頃) に、
行われていた。
< 参考文献 : 旧暦史 >

< ヤマトタケノミコト >

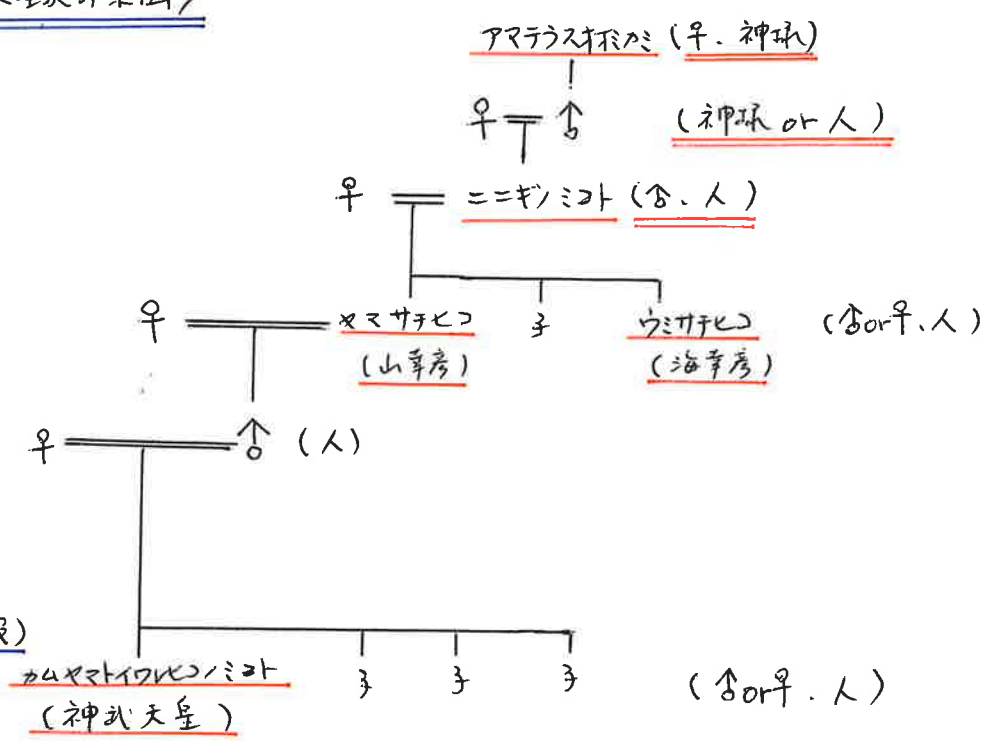
- 初代天皇、^{ニギハヤヒ}神武天皇、即位の日が、決まづけられているということは、
第13代天皇、^{セニ}成務天皇 は実在し、その兄弟 である ヤマトタケノミコト も実在し、
人物 であると考えられ、^{ニギハヤヒ}歴代天皇 は、現在まで 実在 していると考えられる。
< 参考文献 : 古事記
学研M文庫 >

< アマテラスオホカミと、天皇家の系図 >

* ^{ニギハヤヒ}天孫降臨

右図の ニギハヤヒ
(アマテラスの孫 : ^{ニギハヤヒ}天孫)
が、現・高崎市の、
^{ニギハヤヒ}高千穂 ^{ニギハヤヒ}ニギハヤヒ、降臨す
たという意味。

天皇家の ^{ニギハヤヒ}東征 (東国への征服)
は、現・高崎市、^{ニギハヤヒ}高千穂
から、始りと考えられ
る。



< 参考文献 : 天皇家の系図、日向 吉村
新井社 >

< No.2 > マイクシエ出の粘菌類の殺菌

粘菌類は、菌糸を出し「菌根」を形成するを考えたのである。

「菌根」の化学構造を、細く、切り分ける方法を考えたのである。「菌根」の
分解である。

学生の頃の「加水分解」反応を思い出して、「酸」を使用することに
気づいた。本年(2025年)の夏季に行ってみよう。「医食同源」
とも言われる。この場合、「レネード」「梅コンブ茶」「梅干し」、
「若干の酢酸」を使おう。これは、食生活に合うのである。

通常、自明のことだが「青梅」は、「青酸カリ」という猛毒である。下準備
をしっかりと行う。

「梅コンブ茶」「梅干し」などは、加熱調理しても、酸味は衰えない
のである。「若干の酢酸」とは、「寿司」とか、「ドレッシング」である。

日本人にとっては、「酢酸」は、アレルギーに良くない。ある意味では、
記載がある。

「菌根」を分解すれば、「粘菌類」は弱体化し、「アメーバ状」
の「株」は、^{のび}1つ1つの「粘菌」に、細く、分かれて行くのである。思ったのである。
1つ1つの果実を「株」!!
そうであれば、「粘菌」は、細く「分散」して、やがて、死滅するを考
えよう。

そろそろと、今度は「死滅した園の老廃物」と「マイトキシン」の

残ることになりそう。

次回は「毒の効いた老廃物」と「マイトキシン」の解毒についてです。

(シリーズ2回目、終わり。)

(室温 : 21.0°C)

< Thermometer (フィンランド製) >

令和7年(2025年)9月30日(火) < AM 3:21 >

T961-0083 福島県白河市金勝寺156番地1

ボタニカル エイジアン

齋藤 弥生

TEL 090-2604-2314

登録番号 T6810454165813



令和8年(2026年)1月18日(日)



白河市中央公民館

菊花展

ボク=アム イジアン stock 21。

キク (キク科)



白河市中央公民館

菊花展

ボク=アム イジアン stock 21

キク (キク科)

白河市中央公民館

山野草展

秋の山野草(高山植物)
の寄せ植え

ボタニカル イジアン stock 刊。



白河市中央公民館

山野草展

左: シヤジン (キツウ科)

右: " (")

右前: ダイモンジソウ (大文草)
(エキノシタ科)

ボタニカル イジアン stock 刊。

2019 世界らん展 (東京ドーム)

シンビジューム (東洋蘭 ヲシキ科)

※ 中国、台湾、日本 に分布。

ボタニカル イギリス stock あり。



2020 世界らん展 (東京ドーム)

シンビジューム
(洋蘭 ヲシキ科)

※ ヒマラヤ、東南アジア、
オーストラリア に分布。